

## 職員の新型コロナウイルス感染について（第 1 報）

2020 年 12 月 26 日(土)

千秋病院の職員 1 名が新型コロナウイルスに感染したことが確認されましたのでご報告いたします。

### ■感染した職員の概要

70 代、男性医師、内科の外来担当

### ■経過

12 月 21 日（月） 午前の外来診療

12 月 22 日（火） 非勤務日

12 月 23 日（水） 非勤務日、この日の夜から悪寒が出現 発症日

12 月 24 日（木） 休み（咽頭痛のため診療を休止し、受診する）

12 月 25 日（金） 非勤務日、37.1℃の発熱と咳が出現したため再受診。  
抗原検査の結果「陽性」と判明、さらに追加の PCR 検査を実施。

12 月 26 日（土） 休み（PCR 検査の結果「陽性」と判明し確定診断）

### ■これまで及び今後の対応

当該医師は常時必要な感染対策を講じており、直近の出勤日(診療日)が発症より 48 時間前であったことを考えると、当該医師と接触した通院患者様および職員の中に濃厚接触者に該当する者はいないと判断しております。これらの事実にもとづき、外来・入院ともに通常診療を継続しております。また、従前より診察室はじめ病院内の施設は、毎日定期的に消毒作業を実施しております。

ただし、万全を期すため当該医師が 2 度の受診の前後で接触があった事務職員と関係者の PCR 検査を速やかに実施いたしました。検査結果が判明次第、あらためてご報告いたします。

なお、通院患者様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、当該医師の外来診療はしばらく休診いたします。

医療法人尾張健友会 千秋病院  
病院長 北島勝仁